

日本プロテオーム学会 2025 年大会

JPrOS2025

(JHUPO 第 23 回大会)

開催趣意書

2024 年 10 月吉日

日本プロテオーム学会 2025 年大会
大会長 小原 收
かずさ DNA 研究所

ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、日本プロテオーム学会の活動にご理解とご支援を頂いておりますことを厚くお礼申し上げます。

さて、この度、本学会は公益財団法人かずさ DNA 研究所との共催により、日本プロテオーム学会 2025 年大会（JHUPO 第 23 回大会）を 2025 年 8 月 6 日から 8 日の日程でかずさアカデミアパーク（千葉県、木更津市）で開催することとなりました。

プロテオミクスは、ゲノム科学の重要な研究領域の一つとして広範な研究分野が連携しながら発展してきました。本大会では「今、プロテオミクスは越境する」というテーマを掲げ、これまでプロテオミクス自体の成熟・発展に注力していた段階から、プロテオミクスが医療、環境問題、農業などの様々な研究分野に「越境」する段階に向かう胎動に焦点を当てます。そのために、従来のプロテオーム学会の会員だけに留まらず、その可能性を信じる医科学や広く様々な生物学領域の研究者が一堂に会し、議論と連携を始める場にしたいと考えています。特に、今年は従来のプロテオミクスの概念に捕らわれることなく、イメージングを含む 1 分子・1 細胞科学や DNA シーケンシングなどのゲノム科学の領域の研究者にも参加していただけるような企画を練っています。

つきましては、2025 年大会の開催に当たりまして本大会の趣旨にご賛同いただき、貴社のご支援を賜われれば大変にありがたく思います。ランチョンセミナーや開催期間中の展示会、要旨集への広告、または賛助金の形でのご支援など、ご意向に沿った柔軟な対応が可能です。いただきましたご支援は、本大会により多くの方に参加していただき、より多くの有益な情報を提供できる学術会議とするために使わせていただきます。是非ともご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

2024 年 10 月吉日

日本プロテオーム学会 2025 年大会

大会長 小原 收



日本プロテオーム学会 2025 年大会

(JHUPO 第 23 回大会)

開催概要

1. 会議の名称

日本プロテオーム学会 2025 年大会 (JHUPO 第 23 回大会)

※日本プロテオーム学会 2025 年大会は JHUPO 第 23 回大会に対応しますので併記しています。

※日本プロテオーム学会 2025 年大会の略称を “JPrOS2025 “としています。

2. 主催機関及び責任者

主催機関 日本プロテオーム学会

会長 松本 雅記

共催機関 公益財団法人かずさ DNA 研究所

責任者 小原 収

3. 学会開催の予定

開催日程：2025 年 8 月 6 日（水）～ 8 日（金）

開催場所：かずさアカデミアホール

〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足 2 丁目 3-9

Tel: 0438-20-5555

会場案内

第 1 会場	かずさアカデミアホール 2F メインホール
第 2 会場	かずさアカデミアホール 2F 会議室 201A (予定)
第 3 会場	かずさアカデミアホール 2F 会議室 201B (予定)
ポスター・ 展示	かずさアカデミアホール 2F 会議室 202 (予定)
懇親会会場	ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京 (予定)

かずさアカデミアホール 2F

オレンジ枠の部分を利用予定



4. 会議の目的

プロテオミクスをキーワードに幅広い分野の研究や開発に関わる者が一斉に集い、情報交換のみならず、熱い議論を交わす場を提供することを目的とします。特別講演、受賞講演、シンポジウム、ポスターに加え、ランチョンセミナー、ナイトセミナーや展示を通して産学官の親睦を深めます。本大会を通して、基礎生物学から医学まで欠かすことのできない中核的な研究法として定着したプロテオミクスの更なる発展を促すことを目指します。

5. 会議の概要

- (1) 大会テーマ：今、プロテオミクスは越境する
～拡大と深化を誰も止められない～
- (2) 参加予定人数：400名(予定)
- (3) プログラム概要：詳細下記(予定)
- (4) ホームページ：<https://www.jhupo.org/2025/>

日付	午前	昼	午後
8月6日 (水)		特別講演	シンポジウム 受賞講演・表彰式 ナイトセミナー
8月7日 (木)	シンポジウム	ランチョンセミナー ポスター発表	基調講演 シンポジウム
8月8日 (金)	シンポジウム	ランチョンセミナー ポスター発表	シンポジウム

6. 寄付等を必要とする理由

本大会を主催する日本プロテオーム学会は、日本ヒトプロテオーム機構(Japan Human Proteome Organisation, JHUPRO)を主宰すると共に、我が国におけるプロテオーム研究の普及をはかり、その発展に寄与するため、医学、薬学、農学、理学、工学等の広い分野の基礎から応用に至る研究活動に大きく寄与してまいりました。2025年は千葉県木更津市で開催し、400名程度の参加者を見込みますが、学生をはじめ多くの皆様にご参加をお願いするため手頃な参加登録料を設定する予定です。

本大会に要する総経費は、10,000千円程度を予定しており、展示会、ランチョンセミナー、ナイトセミナー、要旨集への広告等によるご支援が不可欠となります。是非、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

7. お問い合わせ先

JProS2025 事務局

〒292-0818

千葉県木更津市かずさ鎌足 2-5-23 かずさバイオ共同研究開発センター6号室

Tel: 0438-52-3580

E-mail : jpros2025@jhupo.org

8. 大会組織委員 (敬称略)

大会長 小原 収 (かずさ DNA 研究所)

副大会長 小寺 義男 (北里大学)

実行委員会 (50 音順)

足立 淳(医薬基盤・健康・栄養研究所)
石川 将己(かずさ DNA 研究所)
小川 覚之(獨協医科大学)
川島 祐介(かずさ DNA 研究所)
木村 弥生(横浜市立大学)
紺野 亮(かずさ DNA 研究所)
中島 大輔(かずさ DNA 研究所)
松井 崇(北里大学)
松本 俊英(北里大学)
三城 恵美(名古屋大学)
渡辺 栄一郎(群馬県立小児医療センター)

プログラム委員会 (50 音順)

今見 考志(理化学研究所)
川島 祐介(かずさ DNA 研究所)
村田 武士(千葉大学)
吉川 治孝(徳島大学)